

田んぼスタディ

場所	ふるさと田んぼゾーン		
時間	1時間30分程度		
値段	無料		
季節	春～初秋	人数	何人でも
準備物	【利用者】季節に合わせた服装、タオル、救急用品 水中網、観察用バケツ、図鑑 【自然の家】特になし		

プログラムの概要・ねらい

ふるさと田んぼゾーンに生息する水棲動物（メダカ、オタマジャクシ、カエル、ゲンゴロウ、アメンボ、ヤゴ、アメリカザリガニ等）をはじめとする湿地性の動植物を採取、観察する。

※観察後は、採取した場所に放す。

①準備

日差しが強い時期は、帽子・水筒を必ず持っていく。

活動場所は、部屋やサービスセンターから遠いので、簡単なけがなどに対応できるように救急用品を持参しておく。

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 採取方法・注意事項を説明する。
 ・実施範囲を確認する。（基本的には田んぼに立ち入らずに行うことができるが、田んぼに入る場合は必ず相談する。時期によっては入れないこともある。）
 ・終了時間を確認する。
 ・水辺の斜面は大変すべりやすいので、転んで落ちないように注意する。
- 0:10 水棲動物を採取する。
 ①観察用バケツに石、草、土などを入れる。
 ②水中網で捕獲した水棲動物をバケツに入れる。
 ※手に取って水棲動物を触る場合、手に土等をなじませておく。
- 1:10 みんなで採取した動物を見せ合う。また、図鑑で調べる。
- 1:25 水棲動物を田んぼに戻す。
- 1:30 終了
 ※観察時間は子どもたちの興味関心によって設定する。
 ※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。
 （別紙 注意が必要な動植物参照）



③後片付け

足洗いは畑の脇の水道、又はリフレッシュセンター1階ピロティの足洗い場を利用する。